

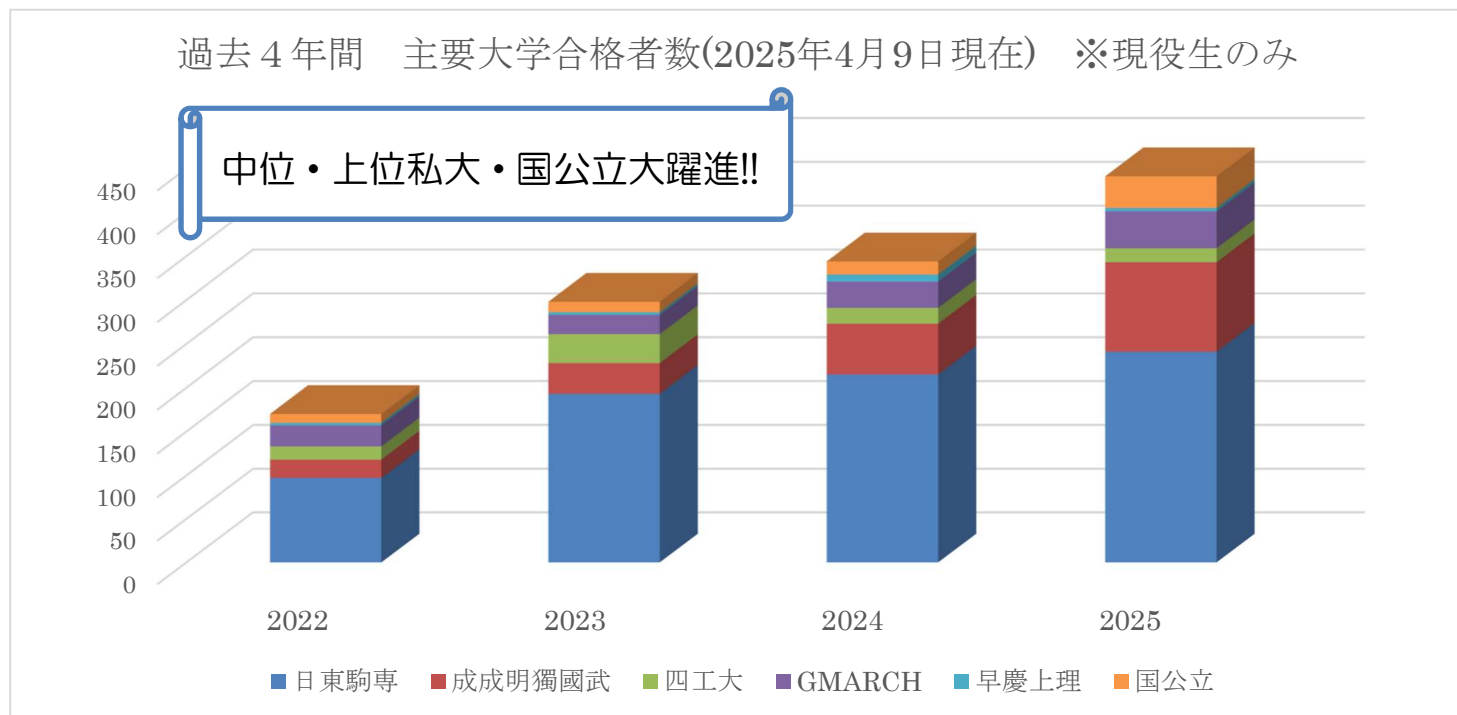
2025 年度 2 学年進路通信 Vol.1

関東第一高等学校
校長 乙幡 和弘
監修 進路指導部
5月7日(水)発行

新学期、そして授業が始まり、2年生の学習ペースには慣れてきたでしょうか。2年生は新しいクラスメイトとの出会いや、新しい先生との出会いがまだまだ多い時期です。皆さんの2年後の進路は、もちろん個人の目標として大切な事ですが、本校では2年生から3年生にかけて原則クラス替えがありませんので、まずは自身が2年間過ごすクラスに対して、各々が思いやりを持って仲間に接して、安心できる環境を作るようにしてみてください。

さて、2025 年度入試を終え、皆さんの先輩達の合格実績が出そろいました。見事なまでに右肩上がりとなっています。ただし、最新の合格実績であっても、あくまでも過去の先輩達の合格実績です。「このコースにいないから難しいのでは・・・」などと過去の合格実績に囚われすぎず、自身の将来に向けて、実現したい未来に向けて尽力する、ということを忘れずに毎日を一生涯懸命過ごしていきましょう。

○過去4年間 主要大学合格者数



※日東駒専：日本・東洋・駒澤・専修

成成明獨國武：成城・成蹊・明治学院・獨協・國學院・武蔵

四工大：芝浦工業・東京電機・工学院・東京都市 GMARCH：学習院・明治・青山学院・立教・中央・法政

早慶上理：早稲田・慶應・上智・東京理科

()は卒業生数	日東駒専	成成明獨國武	四工大	GMARCH	早慶上理	国公立
2022(762 名)	97 名	21 名	15 名	24 名	3 名	10 名
2023(699 名)	193 名	35 名	33 名	22 名	3 名	12 名
2024(575 名)	215 名	58 名	18 名	30 名	8 名	15 名
2025(768 名)	241 名	102 名	16 名	42 名	4 名	36 名

○2025 年度入試コース別主要大学合格実績 ※平均出願件数は未受験校は除く

・特別進学コース(128 名) ※うち専門学校 2 名

一般入試＋共テ平均出願件数：10.5 件 総合型・公募制推薦入試平均出願件数：1.6 件

主な国公立大学：千葉大学、東京学芸大学、東京都立大学、山形大学、福島大学、静岡大学など

・A コース選抜クラス(164 名) ※うち専門学校 9 名、就職 1 名、その他 1 名

一般入試＋共テ平均出願件数：8.5 件 総合型・公募制推薦入試平均出願件数：1.9 件

・A コース(194 名) ※うち専門学校 25 名、就職 2 名

一般入試＋共テ平均出願件数：7.6 件 総合型・公募制推薦入試平均出願件数：1.8 件

・G コース(204 名) ※うち専門学校 60 名、就職 1 名

一般入試＋共テ平均出願件数：6.6 件 総合型・公募制推薦入試平均出願件数：1.4 件

・スポーツコース(78 名) ※うち専門学校 1 名

一般入試＋共テ平均出願件数：7 件 総合型・公募制推薦入試平均出願件数：1.5 件

	日東駒専	成成明獨國武	四工大	GMARCH	早慶上理	国公立
特別進学コース	127 名	58 名	7 名	33 名	2 名	35 名
A 選抜コース	67 名	17 名	2 名	4 名	2 名	1 名
A コース	35 名	12 名	7 名	1 名	0 名	0 名
G コース	2 名	3 名	0 名	0 名	0 名	0 名
スポーツコース	10 名	12 名	0 名	4 名	0 名	0 名

なお、総合型・公募制推薦入試、指定校推薦入試を検討している生徒も一般入試の生徒と同様、進路が決まるまでは模試の受験、日々の学習を継続していきましょう。昨年度も総合型選抜・公募制推薦を受け続けても合格を一つも得られず一般入試に臨まざるを得なかった受験生は 43 名もいました。推薦入試だから受験勉強はしない、となると不合格が続いた場合、後々自分の首を絞めることになります。常に最悪の状況を想定して準備をし続け受験に臨みましょう。

○主な受験パターン

① 指定校推薦希望(総合型選抜出願)→学内選抜合格→指定校推薦入試→合否

② 指定校推薦希望(総合型選抜出願)→学内選抜不合格→総合型選抜受験→合格

↓ 不合格→公募制推薦入試→合格

↓ 不合格→一般選抜へ

③ 総合型選抜→合否→(不合格の場合)→公募制推薦入試→合否→(不合格の場合)→一般選抜

④ 一般選抜のみ

○2026 年度入試新增設学部情報

例年、関東第一高等学校から進学する大学について、新しく学科が増設される大学についてまとめました。最近のトレンドは「**文理融合**」といった科目横断的学習や、「**データサイエンス**」等の情報分野です。気になる大学や学部・学科がある場合はオープンキャンパスに足を運び、情報を早め to 取得しましょう。情報集めから大学入試の闘いは始まっています。

・亜細亜大学健康スポーツ科学部健康スポーツ科学科

スポーツ分野においてデジタル技術を活用することで、スポーツを通じていつでもどこでも誰とでも繋がることのできる社会の実現を目指します。体育学と情報工学の知識と手法を基軸と、データから人の動きや試合、健康行動を分析し、パフォーマンスの向上に繋がる科学的知見、効果的なスポーツの指導法や運動処方などを実践的に学びます。そして、スポーツ産業やスポーツ振興を活性化するための実践的なマネジメント力を身につけ、デジタル技術を活用し得る人材としてキャリアに繋がります。

2027年 実験実習棟誕生！

スポーツの亜細亜ならではの設備を使える

野球や陸上競技をはじめとして、スポーツの盛んな本学ならではの施設・設備を使って学びを深められます。

実験室やトレーニング室を備えた新校舎を武蔵野キャンパスに建設計画中！第1期生が第2学年となる際に利用可能です。

※画像は完成予想図です。実際とは異なる場合があります。



(亜細亜大学 HP より引用)



・昭和女子大学総合情報学部データサイエンス学科、デジタルイノベーション学科

昭和女子大学初の本格的な理工系学部が設置されます。ただ、両学科ともに数学を選択せずに受験することができ、入学後に改めて、全員が少人数クラスで高校数学の基礎と各学科で必要な範囲の数学を履修します。数理能力に基づく思考や発想ができ、データやデジタル技術に関する知識やスキルを活用して課題を解決し、創造性を発揮してアイデアを社会実装できる女性の育成を目指します。

文理融合カリキュラムの3つのキーワード

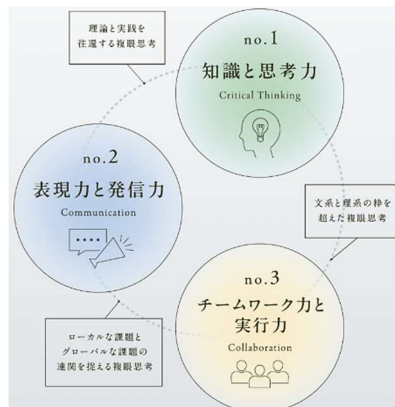
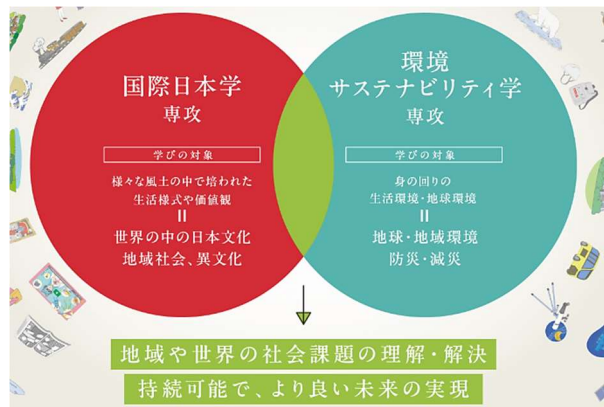
デジタル技術	ソフトスキル	ドメイン知識
総合情報学部では、数学を必須の受験科目としませんが、1年次に高校数学の復習から始めて数学と統計学を基礎から丁寧に学び、デジタル技術を身に付けるための基礎固めをします。2年次からは、データサイエンス学科ではAIで使われる機械学習などのアナリティクスを学び、デジタルイノベーション学科では、ICTとアプリの開発やデザインを身に付けます。	デジタル技術を社会や企業で実装するには、多数の関係者との協働や調整が必要になります。ソフトスキル（コミュニケーション能力、問題解決能力、リーダーシップなどの人間的な特性や行動に関連するスキル）を身に付けることにより、大きなプロジェクトを主導したり重要な役割担うことができるようになります。	2年次以降で、ドメイン（データとデジタル技術の活用領域）として、ビジネス（マーケティング、人材開発など）、健康、心理の3領域を学びます。3年次以降では、デジタル技術をドメインに活用する演習やプロジェクトに取り組み、ドメイン知識に裏付けされた高度な実装力を習得します。

(昭和女子大学 HP より引用)



・成蹊大学国際共創学部国際日本学専攻、環境サステナビリティ学専攻

「文化学」「地域学」等を基盤分野とし、日本と世界をつなぐ文化の交流・多様性、さらにグローバル化する日本の地域の諸課題、日本語教育等について多角的に学ぶ国際日本学専攻、「環境学」「地理学」等を基盤分野とし、本学が先覚的に実践してきた地域や社会と協働する環境科学的に学ぶ環境サステナビリティ学専攻の2つの専攻で構成された学科です。成蹊大学の得意とする英語力の強化、英語による多様な専門科目の学習に加え、文系・理系の複眼思考を持って社会課題の解決に他者と協働して果敢に挑戦する人材の育成を目指します。



(成蹊大学 HP より引用)



・大正大学情報科学部グリーンデジタル情報学科、デジタル文化財情報学科

情報技術やデータを取り扱う学問を、大正大学が専門的に扱ってきた歴史や文学といった文系学問と結びつけて実践的な教育を行い、社会や世界の諸課題に向き合う人材を育成します。実際の社会や企業、地域、フィールドでの体験を通して「リアルな学び」を実現し文化財保護と環境保全を両立させることをめざし、社会を支えるデジタル技術の知識と技能を学びます。



(大正大学 HP より引用)

・立教大学環境学部環境学科

文系・理系を問わず、環境を軸とした文理融合の教育を展開します。国内でのフィールドスタディや、海外を含む企業や行政などと連携した体験学習を通して、持続可能な社会の実現に向けて行動するための主体的な姿勢、実践力を養い、自然科学的な視点を身に付けつつ、人文・社会科学的な思考を身につけてきます。

01 環境に関する基礎知識を自然科学・社会科学・人文科学の観点から幅広く身につけ、現実の課題と結びつけながら理解できる。	02 自然環境を科学的にとらえ、社会経済システムに関わる技術と学識をそれぞれの立場で活用できる。	03 さまざまな関係者や異なる分野の専門家を対話を通じてつなぎ、協働の関係を構築しながら、地域社会および国際社会に貢献できる。	04 "Environmental Justice"(環境正義)の概念を理解し、環境問題の解決とサステナブル社会への変革のために行動できる。
--	--	---	--

(立教大学 HP より引用)



その他に、帝京平成大学共創学部デジタル共創学科、東京家政大学社会デザイン学部、文化情報学部、地方の国公立大学などでも新設学部があるので、様々情報を取得して、志望校合格に向けた行動に移していきましょう。